

高田短期大学通信

TAKADA JUNIOR COLLEGE

2003年(平成15年)7月12日 発行 高田短期大学・編集 紀要委員会 第38号



自己実現に向かって

学長 久保田 郁夫

昨年の高田学苑開校百三十周年記念事業の一環として、旧1号館を解体し5階建て新校舎の改築がなされた。お陰様で5月12日竣工式も無事終了した。永年の願いが叶い素晴らしい環境のもとで学ぶことができ、学生諸君も感謝しなければなりません。我々教職員一同は、今まで以上に教育に専念すると共に、地域社会の皆様にも生涯学習等の場としてより積極的に開放することにしている。

高度情報化時代を迎え、変革の世紀と言われているが、長引く経済不況はデフレスパイラルの中で全く光明が見出されないまま推移し、企業の倒産、失業が相次ぎ、ついに失業率は戦後最悪の事態となった。その影響を受けてか凶悪犯罪も後を絶たず、こうした社会情勢の中で、

今最も求められているものは、教育界が忘れがちな教養教育ではないでしょうか。

本学の建学の精神でもある人間性豊かな想像力、判断力に富む人材、さらに教養・専門・実務のバランスのとれた学生の養成に向かって教職員一致団結して、きめ細かい指導に専念しなければならぬ。

皆さんどうか今一度各自の今の心の姿を投影し、反省をこめて自己実現に向かって改革前進されますよう願ってやみません。

特別企画

学長と語ろう

高田短期大学では、地域に根ざした高等教育を行うために、少子化、経済不況、就職難といった厳しい環境の中、教育環境の充実を考え1号館の建て替え工事も終わりました。

在学生のみなさんと、雑談を交えながら学長先生と対談される時間を持つていただき企画を用意させていただきました。

司会： 高田短期大学の印象はどのようなものでしょうか。

学生： 入学前と入学後ではギャップはなかった。学内が清潔できれいでした。仏教教育の時

間は思っていたほどなかった。

学生： ピアノの個人レッスンは15分と少ないので、30分にしてほしい。また、レッスン室がすべて使えるようにしてほしい。学長： 詳しい授業内容は担当の先生から調査しますが、学科長、教務委員などと相談し希望に添えるようにします。また、レッスン室をすべて開放してない理由も聞きます。

学生： 情報系の演習授業で先生に個別に指導してもらっていますが、質問する人が多くて先生の対応が十分ではないのでサポートできる人を付けてほしい。学長： 先生方からもTAの要望があるので、適当な人を探しています。

学生： 食堂のメニューとメニューごとの数を増やしてほしい。売店におにぎりや文具などを置いてほしい。

事務局： 以前、文具は置いていましたが、ほとんど売れませんでした。メニュー、おにぎりの件は業者と相談してみます。

その他、就職講座に対しては、開催時期を2年では遅く1年に集中してほしい、就職に役立つSPIを重点的に指導してほしいなど就職難を反映した要望がありました。授業に対しては、黒板の字が小さい、下まで書か

ないなど、板書や配布資料を多くして理解しやすい工夫がほしいなど具体的な要望がありました。カリキュラムでは面接でプログラミングについて聞かれたので授業を開いてほしい、社会体験実習先に事務処理ができるところを加えてほしい、複数の授業で同じような内容を教えているという意見もありました。施設、設備では個人ロッカーがほしい、PC2教室にPC1教室と同じ設備がほしい、教室の机の数は余分に用意してほしいなどありました。

学長からは、すぐに改善できるところは実行していきます。

今後、2号館、音楽棟の塗装・防水工事を行い、よりよい環境で勉強できるように努力していきます。今日は皆さんの活発な意見を聞かせていただき有意義な時間が持てました。今後このような企画があれば、ぜひ続けて欲しいと思います。

5月28日 於図書館 同窓会室
学長 久保田郁夫

学生 川村 裕夏・浜口 沙幸

上田 りな・松尾 美菜

宮崎 愛子・平見和可奈

萩野 麻美・佐藤万里子

司会 窪田達・事務局 服部進

幼児教育学科
コーナー

質の良い保育者養成
をめざして

学科長 豊田 和子

今春の卒業生の大半が幼児教育・保育の専門分野に職を得ることができ、さらに15年度には定員を上回る入学生を迎え入れて、今、幼児教育学科は活気づいています。これも、ひとえに学内外関係各位のご理解・ご尽力のおかげと、心から感謝申し上げます。同時に本学科に対する地域社会からの評価と期待の重みを痛感している次第です。



中瀬 啓之助

「覇気」をもって
実習に臨もう

本学の教育実習Ⅰは、1年生の6月下旬に1週間、津市内の

公私立幼稚園と鈴鹿市・四日市の近鉄沿線にある私立幼稚園の協力を得て実施させていた、だ

現場の先生方の温かい励ましと厳しい指導を受けながら、保育者としての基礎的な技術や心構えの一端を教わってくる。

保育実習Ⅰは、1年生後期の2月中旬、学生の出身地保育所で9日間受け入れてもらっている。学生の多くは、献身的に乳幼児の世話をする現場の保育士の姿に感動したり、一人ひとりの幼児と担任保育士との絆の強さを実感して、尊敬の気持ちを抱くとともに、保育の仕事の難しさや大変さも学んでくる。

2年生の6月中旬から始まる施設実習は、宿泊が原則であり、交替シフトの実習である。従って、学生の普段の生活習慣や生活技能がどれほど身についているかが問われることとなる。また、心身障害児施設での実習では、障害児(者)の理解と援助技術の実際を学ぶ機会が得られる。施設実習を無事終えた学生は心身共に一段と成長して、保育者としての自覚が芽生えてくるように感じられる。8月下旬から10月上旬にかけて、選択必修の保育実習Ⅱ(保育所・心身障害児施設等)と教育実習Ⅱ

(幼稚園実習)を学生の出身地の園で受け入れていただいている。

この実習では、子どものとらえ方やかわり方の基本がある程度身についていること、ピアノの弾き歌いや手遊び、絵本の読み聞かせなどの保育技術、何事にも挑戦してみようという「意欲」が求められる。

現場の園長先生は、「最近の学生はとても真面目であるが、何が何でも保育者になりたいという覇気が感じられない」、「言えば動くけれども、自分で考え、自分で気を効かして動くことができませんね」と指摘される。現場から期待される保育者になるためにも、学生一人ひとりが「保育者になりたい!」という強い願いや意志の強さから生まれる「やる気」や「覇気」をもって実習に臨んでほしい。



オーストラリア研修に
参加して

幼児教育学科 井上 真美

今年の3月に、オーストラリアのドロマナというところでホームステイをしました。海外は初めてで英語力に全く自信がない私にとって、行く前はさまざまな不安でいっぱいでした。しかし、ホストファミリーはとても心温かく、家族の一員として私を受け入れてくれました。

休日は地域の祭りや、ボートで昔の防空壕や野生のアザラシを見に連れて行ってくれたり、さまざまなお店に連れていってくれたりしました。また、グランパとグランマの家にも連れて行ってくれました。

オーストラリアに行って、一番感じたことは、人々、動物がとてもしフレンドリーで、家族と過ごす時間を何より大切にしているということ。私もいつか結婚して子供ができたなら、こんな家庭を築きたいなと思いました。

また、英語が上手に話せなくても辞書で単語を調べたり、ジエスチャーを使うことで意思疎

通ができました。お互いが努力し合えたことにとっても感動しました。これからもホストファミリーとの交流を深めていきたいと思えます。



〈引率者より〉………
オーストラリアの南東部で大きな海と自然に囲まれたモーントン半島の家庭にステイし、オーストラリアの生活を体験します。ドロマナ・セカンダリ・カレッジにバス通学し、ネイティブの英語レッスンをうけ、この学校の授業に参加して学校生活をエンジョイします。

オフィス情報学科 コーナー

オフィス情報学科 の展望



学科長
中田 登子

藤田先生の後をついで学科長になりました。「より魅力的なオフィス情報学科を！」を目標に、今、学科の全教員は総力を結集しています。時々刻々と言うほどに、社会を取り巻く環境は急速に変化しています。地球環境劣悪化、社会のグローバル化、情報の高度化、そしてなんと、言っても少子・高齢化に伴い、社会が短期大学に要求する内容も大きく変わりました。

そのような変化と要求に応えるために、オフィス情報学科はカリキュラムの見直し、変更など指導方針の充実を図っています。編入試験、社会人入学、短期集中による授業効果を期待して、通年科目のほとんどを半期科目に変更しました。例えば、簿記実務、英会話、スポーツと健康などで、簿記実務を簿記実務I a、簿記実務I bとしました。さらに到達目標がよく見えるように、履修科目を整理して、オ

フィス情報学科で学べることをモデルで表しました。オフィス、会計事務、情報処理、医療事務、介護福祉、進学の6つです。例えば、オフィスのモデルでは、オフィス概論、ビジネスワークなどを中心に学んで、秘書検定の資格取得を目指し、情報処理のモデルでは、情報処理論などを中心に学んで、初級システムアドミニストレータの資格を目指します。どのモデルを選んでも、共通に取れる資格は、ビジネス実務士、情報処理士です。今後、このモデルの中身を支えるカリキュラムのさらなる充実を検討していきます。

また、従来、就職講座で行っていた就職試験向けの授業を充実させるため、正規科目として基礎講座I・IIを新しく開講しました。ほとんどすべての学生が熱心に受講しています。

カリキュラムの変更・充実に伴って、教員自身の意識・指導方法なども根本的に変わることが要求されます。情報処理に強くなりたい、英語で意思疎通をはかりたい、良い先生に習いたいという希望は、やがて大きくなり、自分を活かしたい、資格をとりたい、良い会社に就職したいという具体的な希望にふくらんでいきます。

それは言い換えれば、自分の個性を発見し、隠れた能力をいかにして磨くか、社会のどの分野で、最も自分の力を発揮できるかを探り当て、社会の最適所に自分自身を送り込むことだと思えます。このように仕事や人生における計画を立てること、すなわち、キャリア・プランニング、ライフ・プランニングをしっかりとて、社会の要求に自信をもって応えられる学生を育てることがオフィス情報学科のねらいです。

キャリア・プランニング、ライフ・プランニングの構築にあたり、社会人として立派に対応しうるスキルを身につけさせると同時に、われわれ教員がもう一つ重視しているのは教養教育です。建学の精神に基づき、一人ひとりが特徴を持ち、自分らしさこそ生きがいであると感じ、他人の人生を受け入れていけるような人格の形成を培います。また、オフィス情報学科では、中国人留学生を迎えています。留学生は不自由なことばの壁を越えて、積極的で、明るく勉学に励んでいます。これらの交流は、将来、中国・日本の国際交流を活発に、円滑にしていけるようになることでしょう。

オーストラリア研修に 参加して

オフィス情報学科

中山 愛弓

オーストラリアでの生活は日本とは全く違うものでした。私が一番びっくりしたのは、放課後の過ごし方です。日本の学生は、学校が終わると、友達と遊んだりしゃべったりして時間を過ごす事が多いですが、オーストラリアの学生は、授業が終わるとすぐにバスに乗り帰路に着きます。家に帰ると家族との時間を過ごします。家族の会話がとても多いことが印象的でした。ファミリーは、私の考えていた「ホストファミリー」のイメージとは全く違いました。私を家族の一員として認めてくれ、私を特別扱いせずに接してくれました。その事が一番うれしかったです。家族と過ごした時間は、何よりも忘れられないものでした。

この体験を通じて、自分に自信ができました。全く知らない土地で、現地のことばに触れ、そして現地の人の優しさに触れ、新しい自分を発見する事が出来

ました。
これからはファミリーとの絆を大切にしていくつもりです。



思想の違いを超えて

幼児教育学科

栗原 広海

東京大学名誉教授で故人となられた玉城幸四郎先生は、優れた仏教学者であるとともに自ら釈尊のさとりを追体験しようとした仏道の実践者でもあった。先生は自らの体験をもとに次のように言っておられる。

「ブツダ、イエス、ソクラテス、孔子は、それぞれ、言語・表現形式・生活習慣・歴史的背景を異にしながら、究極的には同一のことを教えている。それは、一語にして言えば、どうにもならない私自身（すなわち人間）を、いのちの中の寿^{いぢう}、いわば形なき純粹生命に目覚めさせようとしていることである。（中略）その『ふるさと』から顕わになってくるものは、〈ダンマ（ブツダ）〉であり、〈聖霊（イエス）〉であり、〈ダイモーンの声（ソクラテス）〉であり、〈天命（孔子）〉である。そしてそこに目覚める道は〈禪定（^{ぜんじやう}ブツダ）〉、〈祈り（イエス）〉、〈瞑想（ソクラテス）〉、〈祈り（孔子）〉である。」

ここにはイスラム教のことは述べられていない。イスラム教はこれらの範疇に入れられない宗教な

のだろうか。そうではない。イスラム教は決して新しい信仰を伝えるものではなく、経典を有する一神教、つまり、ユダヤ教・キリスト教の信仰を確認する宗教だと言われ、これらは姉妹宗教である。もう一つ、やはり玉城先生はおっしゃらないが、私たちには、ダンマ（真理）に目覚める道として、親鸞聖人に導かれる〈念仏道〉があることを僭越ながら付け加えた

い。

要するに玉城先生が自らの体験を通しておっしゃりたいことは、世界宗教や哲学はそれぞれ異なったことを教えているように見えても、その内実は同じものであり、ともに「いのちのふるさと」に目覚めさせようとしているのだと言うことである。過去の歴史には宗教戦争があり、現代においてはイスラム原理主義に基づくテロ集団が世界に脅威を与えている。しかしそれらは宗教に政治が関与した結果であり、決して宗教の本質に基づくものではない。

玉城先生のことばは、宗教の本質を忘れて偏見や財欲・権力欲に沈迷し、おごり高ぶる世界中の人間のありように警鐘を鳴らし、宗教の本質に立ち返ってこそ世界の平和に向かうことができることを訴える遺言であったのだろう。

卒業生からのメッセージ

①就職先 ②就職して嬉しかったこと
辛かったこと ③将来の夢 ④高田短
大とは ⑤後輩へのメッセージ

三重大学に編入して

平成14年卒 濱野 珠里

①三重大学に編入
②嬉しかったことは、他の編入生やゼミの人など、たくさんの方と出会えたことです。

辛いことは、(短大で取得した単位で)認定される単位数が決まっているので、同じような内容の授業も、もう一度三重大で受けなければならぬこと。

③今、法律・政治・経済・国際関係論と広く勉強しているので、興味あることを探していきたいです。
④学校がきれいで、先生達がとても親切で、楽しいところ。

⑤興味を持つ勉強があれば、編入するのもいいですよ。勉強したい人に、短大でもチャンスはいっぱいあります。

子どもたちの

笑顔に支えられて

平成12年卒 藪 梨絵

①津幼稚園
②初めての頃は、夕方遅くまで翌日の準備やクラスだよりを書くことが大変でした。腰痛になることもあり体力的には辛いこともあります。でも、その大変さも子どもたちの喜ぶ顔や保護者たちの励ましで、「もつとがんばろう」

という気持ちになります。何より子どもたちと一緒に何かをやり遂げたときの感動は計りしれない喜びです。

③夢は、津幼稚園の園長先生や主任の先生のように、もつと楽しくて質の高い保育ができるようになることです。
④高田短大とは、同じ夢を持ってがんばる仲間とともに過ごせた思い出深い場所です。先生や友人たちと色々な話ができて温かさのある学校だと思えます。

⑤「子ども好き」だけでは勤まらないし、中途半端な気持ちで子どもたちの保育に携わってほしくないと思います。子どもたちは、お部屋の先生が一番好き！なのだから、その気持ちにこたえられる先生になってほしいと思います。

人と人のつながりを

大切にしたい

平成8年卒 満居 真由美

①三重高等自動車学校に勤務しています。

②就職して嬉しかったことは、自動車学校の卒業生が「免許とれましたよ！」と報告に来てくれることです。安全運転で事故のないようにして欲しいと思います。

③人と人とのつながりを大切にしたい。小さな仕事も大きな仕事も同じように丁寧になさってほしいと思います。
④短大での2年間は、オーストラリアでのホームステイをはじめ、いろいろなことを経験でき、実社会で役立つことを学べた貴重な時間だったと思います。

⑤今高田短大で学んだでいるみなさん！本当に自分がやりたいことを見つけて、後悔のないように楽しい学生生活を送ってください。免許をお持ちでない方は、ぜひ三重高等自動車学校に来てください。

豊かな心・ゆとりある保育

昭和50年卒 山野 千代子

ご無沙汰しております。卒業してから28年が過ぎ、今年娘が再び私と同じ道歩み、卒業という大きな門出を迎えました。久しぶりにあの坂を登り息切れを感じたものです。親鸞聖人に一礼をして朝が始まり、また一礼をして1日が終わるという毎日の繰り返しでしたが、毎日有意義な1日1日を過ごして懐かしかったです。

娘に「一礼してから入っていくの？」と尋ねると「そんなんしてないよ。誰もそんなことしとらん」という返事。今、なんでも現実的に考える子どもたち、銅像に？何で？という不思議さがあるのだからと思います。

物事が現実的かつ簡素化されている今日この頃、すぐさま答えを出さず夢のあることがけで子どもを落ち着かせ、ゆとりのある保育につなげてほしいものです。保育は、決して楽な仕事ではありません。その子の一生を左右する大事な時期を保育させて頂いているのです。

その子その子の立場に自分を置き換え、前向きに一步一步進み、保育士としての専門性を磨いてほしいものです。
(さくら保育園副園長)

研究余滴

遠隔講義とインターネット

オフィス情報学科

大西 真純

E C (Electronic Commerce) という言葉をご存じだろうか。日本語では「電子商取引」となる。近年、ADSLの普及とともに誰もがインターネットを利用して買ったり売ったり出来るようになった。

先日も学生が、化粧品や化粧品道具、バッグなど面白い物のブランド商品で使わないものがあるので、ネットオークションで売りたいといつて私の研究室に相談に来た。

「あれがとう先生。全部売れたよ。ちゃんとお金も貰ったよ。」と、元気が声が出た。

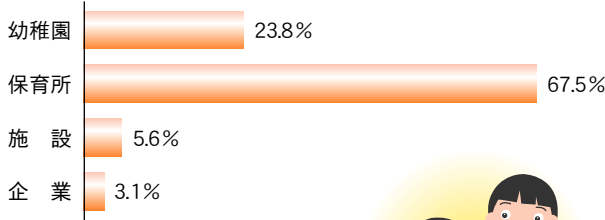
インターネットは、私たちを生活時間帯と地理的な距離から解放して、新しいライフスタイルをもたらしている。

私の研究テーマは遠隔講義である。三重デジタルコミュニケーションズ研究ネットワークの一員として、三重大学と高田短大間で遠隔講義実験授業も行って来た。インターネットを商業の場としてだけでなく、教育の場として活用するための研究である。短大に通うには遠すぎる、昼間は仕事があつて授業を受けられない、就職活動や病気を後から都合のよい時に受けられるようにするにはどのようなインターネットを利用すればよいか？がテーマである。今後、e-Learning (コンピュータやネットワークを活用した学習) が益々広まってくるであろう。

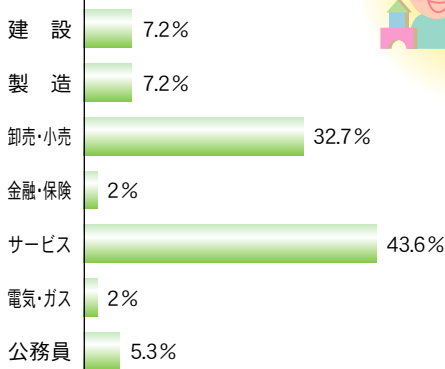


平成15年3月卒業生就職先

幼児教育学科



オフィス情報学科



主な就職先

幼児教育学科

◆幼稚園(公立)

一志町立高岡幼稚園、河芸町立黒田幼稚園、小俣町立明野幼稚園、楠町立北幼稚園

◆幼稚園(私立)

あおい幼稚園、サン幼稚園、すずか幼稚園、ひかり幼稚園、みずが丘道伯幼稚園、エンゼル幼稚園、四天王幼稚園、清泉幼稚園、津幼稚園、道伯幼稚園、白子ひかり幼稚園、和順幼稚園

◆保育所(公立)

一志町立高野保育所、河芸町立千里ヶ丘保育園、関町立関保育園、久居市立ひとみね保育園、芸濃町立芸濃保育園、四日市市立坂部保育園、松阪市立大津保育所、大台町立三瀬谷南保育所、津市立中央保育園、津市立立誠保育園、南勢町立宿浦園

◆保育園(私立)

あかつき保育園、あがたが丘保育園

◆福祉施設

すばる児童館、みのり苑、ヤナセクリニック、泉園

◆企業

㈱ブランドル、フルール、高田学苑、㈱太岡商会

◆進学

名古屋柳城短期大学専攻科

オフィス情報学科

◆建設業

近江建設㈱、㈱日乃出エアコン、㈱辻工務店、勢州建設㈱

◆製造業

旭鍍金㈱、松阪可鍛㈱、㈱アンセイ、㈱三水フーズ

◆卸売業

ジャスコ㈱、松風産業㈱、㈱アツミメガネ、中部ゼル㈱、エヌディーエム、(有)崎空調、(有)プラスパワマン、㈱山口医科、三重トヨベツト㈱、カールソニックコミュニケーション㈱、菱工業業㈱、㈱グッドアツト、㈱エイワ機工、宮原オートサービス、長栄スポーツ工業㈱

◆金融業

三重信用金庫

◆サービス業

丸岡医院、岩間眼科、山本医院、武内病院、川出皮フ科、サナタ歯科、谷口耳鼻咽喉科、(有)タイセイメデイカル、大川耳鼻咽喉科、佐藤歯科、豊里歯科、三重県医師会、泉園(社)福、さくら福祉会、鳥羽志摩農業協同組合、伊勢大鷲ゴルフ倶楽部、野菜茶業研究所、(助)モラロジ研究所、刀根美容院、イセツト㈱、イワタニ三重㈱、㈱三重電子計算センター、三重交通㈱、㈱ナガサクコンサルタント

◆公務員

津市教育委員会、津市養護教員、ハローワーク

◆進学

三重大学人文学部社会科学科、三重大学工学部研究生、愛知文教大学国際文化学部、四日市大学環境情報学部環境情報学科、鈴鹿国際大学国際学部観光学科、鈴鹿国際大学国際学部国際関係学科

公告 平成14年度における学校法人高田学苑の決算は次のとおりですので、当学苑寄附行為第34条の規定に基づき公告いたします。

貸借対照表

平成15年3月31日

(単位：円)

資産の部				負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減	科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	(6,909,841,560)	(6,938,235,287)	(△ 28,393,727)	固定負債	(249,999,161)	(295,315,640)	(△ 45,316,479)
有形固定資産	(4,461,442,251)	(4,276,375,073)	(185,067,178)	退職給与引当金	249,999,161	295,315,640	△ 45,316,479
土地	310,500,677	310,500,677	0	流動負債	(366,187,387)	(539,294,665)	(△ 173,107,278)
建物	3,599,146,049	3,434,806,011	164,340,038	未払金	27,940,042	187,742,227	△ 159,802,185
構築物	147,148,951	129,090,640	18,058,311	前受金	253,424,000	272,132,000	△ 18,708,000
教育研究用機器備品	178,125,689	180,817,036	△ 2,691,347	預り金	28,386,630	27,567,438	819,192
その他の機器備品	11,977,319	11,020,828	956,491	修学旅行費預り金	52,680,715	47,184,000	5,496,715
図書	180,292,978	174,308,353	5,984,625	卒業諸費預り金	3,306,000	4,669,000	△ 1,363,000
車輛	4,331,110	5,912,050	△ 1,580,940	徴収不能引当金	450,000	0	450,000
学苑林	29,919,478	29,919,478	0	負債の部合計	(616,186,548)	(834,610,305)	(△ 218,423,757)
その他の固定資産	(2,448,399,309)	(2,661,860,214)	(△ 213,460,905)	基本金の部			
借地権	2,257,500	2,257,500	0	科 目	本年度末	前年度末	増 減
電話加入権	1,285,980	1,285,980	0	第1号 基本金	6,985,676,870	6,486,028,302	499,648,568
施設利用権	241,241	118,127	123,114	第4号 基本金	150,000,000	150,000,000	0
有価証券	3,838,498	3,838,498	0	基本金の部合計	(7,135,676,870)	(6,636,028,302)	(499,648,568)
退職給与引当特定資産	258,490,000	258,490,000	0	消費収支差額の部			
施設設備拡充特定資産	403,080,000	704,130,000	△ 301,050,000	科 目	本年度末	前年度末	増 減
長期火災保険特定資産	326,076,950	238,452,540	87,624,410	翌年度繰越消費支出超過額	△ 179,893,084		△ 179,893,084
財政調整資金特定資産	1,452,040,000	1,452,040,000	0	翌年度繰越消費収入超過額		290,692,929	△ 290,692,929
長期前払金	1,089,140	1,247,569	△ 158,429	消費収支差額の部合計	(△ 179,893,084)	(290,692,929)	(△ 470,586,013)
流動資産	(662,128,774)	(823,096,249)	(△ 160,967,475)	科 目	本年度末	前年度末	増 減
現金預金	511,747,199	586,640,194	△ 74,892,995	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	(7,571,970,334)	(7,761,331,536)	(△ 189,361,202)
未収入金	94,394,860	154,592,595	△ 60,197,735				
有価証券	0	30,002,460	△ 30,002,460				
修学旅行旅費預り資産	52,680,715	47,192,000	5,488,715				
卒業諸費預り資産	3,306,000	4,669,000	△ 1,363,000				
資産の部合計	(7,571,970,334)	(7,761,331,536)	(△ 189,361,202)				

学生自治会

私たち自治会執行部の主な活動は、①学生自治会活動の年間業務を企画・立案して予算をたて、②大学祭「高短祭」を計画・実施するほか、③卒業アルバム編纂、④謝恩会の企画・実施、⑤クラブ部長会議、リーダー・サブ会議（自治委員会）、学生大会の開催などですが、今年から新たに⑥「セーフティたかだ」という地域安全部会を結成するなどいろいろと活動しています。

これらのことを皆で話し合い、これからの具体的な企画などを決めるため、私たちは当面、月曜日の放課後は遅くまで活動しています。学年を問わず「高短祭」を盛り上げたい！という方、自治会室、学生課を覗いてください。

私たちの活動はまだ始まったばかりですが大変なことが沢山待っていると思うと、「こんな私たちで大丈夫なのだろうか」と不安もあります。しかし執行部七人は団結し、皆さんの2年間という短い学生生活の大切な思い出づくりをサポートを目指して今日も頑張っています。

なんと言っても学生生活の中で大きな思い出となるのは「高短祭」だと思います。私たち学生の、

年に一度のお祭り、大学祭も今年で38回目を迎え、また「高短祭」は、私たちにも地域の皆さんにも馴染んできたと思います。今年も1号館が新しく生まれ変わり、日程も10月25日(土)・26日(日)と昨年より早く行うこととしました。

昨年までの良かった点、悪かった点を踏まえ、模擬店、展示、イベント、各クラブ活動・同好会の催し物など学生全員が楽しめるゲームなども考えていきたいと思っています。1号館前の駐車スペース等も随分広くなり、今年はこちらでイベント・模擬店にと案を練っています。なお、今年は1・2年生の更なる交流を目指し、アドバイザの先生毎に模擬店は1店までとします。

高短祭は私たち学生自身で企画・立案・実施できる反面、当然、後片付けまできちんと成し遂げなければなりません。皆さんの協力があつてこそできるものです。皆さんの意見や考えを聞かせてください。アンケート(アドバイザ)の積極的な意見や活動(を)にも是非答えてください。是非、是非協



力をお願いします！各クラブや同好会のみんなにも期待しています。頑張ります。そして当日は先生方も含め、全員参加で地域の皆さんと一緒に盛り上げ、一緒に楽しみましょう。

このようにやりがいのある執行部の仕事をやってみたいと思う1年生のみさん！協力してください！そして12月の執行委員の選挙には立候補してください。

私たちは、全てをやり遂げた時の達成感は何ものにもかえられないものだと、信じて日々頑張っています。

パンフレットの協賛広告活動も是非協力してください！

「セーフティたかだ」では、月に1〜2回通学路のパトロールを実施しています。皆さんも参加してみませんか！そしてよりよい短大を、地域社会を目指してみませんか！

(文責：笑子・里実)

(注) 執行委員7名の名前
学生自治会 長 青 有香

副会長 井上 真美
副会長 後藤友佳子
書記 萩原 笑子
書記 白木 里実
書記 藤井 麻耶
会計 西中 純

同窓会の近況

高田学苑樹心同窓会短大部会長

北端 一子

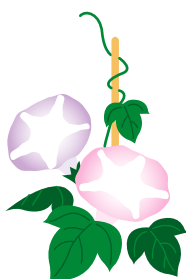
短大を卒業してから、幼児教育の道に進み、今年で30年あまり経ちました。今まで幼稚園勤務でしたが、この4月より保育園勤務となり、悪戦苦闘しております。同じように子どもたちが対象でも、5ヶ月の乳児から5歳児まで在園しており、各年齢に応じた保育が必要です。自分のクラスだけでなく、それぞれのクラス子どもたちとのつながりもありますので、職員の間で共通認識が必要になります。連絡しなければならぬ時は、担当の先生だけでなく、まわりにいる先生にも声を掛け合っています。

さて、今年も、新1号館が完成し、完成式典があるという連絡をいただきました。新しい幕開けの第一歩になるのでしょうか。うれしい限りです。感謝。式典には、多くの同窓生の参加を呼びかけますので、ぜひ御参加ください。採光を十分に取り入れ、明るい開放的な1号館には、700人収容可能な講堂があり、今までと違う取り組みが可能になるのではないのでしょうか。同窓生も参加できるイベントを考えていただくと嬉しいですね。いろいろ考えていると楽しくなっていますね。

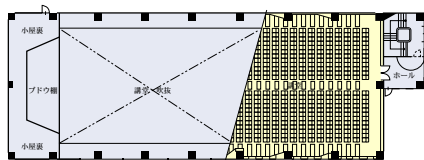
朝は7時30分より、帰りは6時すぎまで。その日によって帰る時間は異なり、お迎えの時間まで待っています。お迎えに来ていた、だった時、子どもたちは満面の笑顔でお母さんに甘えるのではないのでしょうか。迎えてきたお母さんは、子どもたちの笑顔に疲れも取れるのではないのでしょうか。

また、今年も学園祭に合わせバザーを計画しておりますので、同窓生の皆様、理事・役員の皆様の御協力をよろしくお願ひ申し上げます。式典に合わせて、または、学園祭に同窓会をしませんか？バザー収益金から少しですが援助させていただきます。バザーへの協力も、よろしくお願ひします。

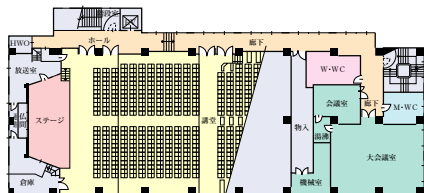
子どもたちの笑顔ほど心を癒してくれるものはないと思っています。保護者だけでなく私たちにもエネルギーを与えてくれます。



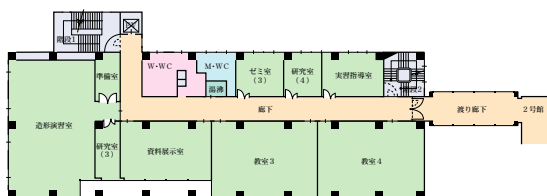
新1号館を使ってみて



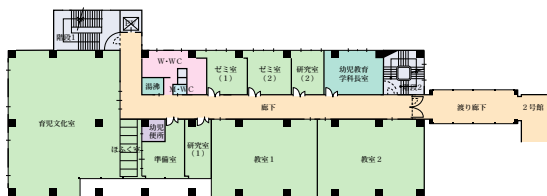
5階平面図



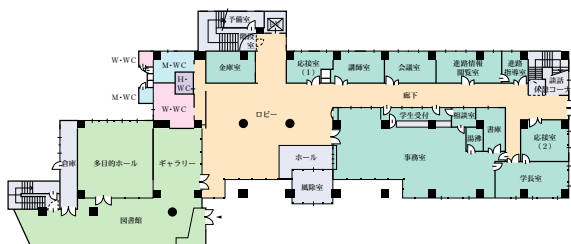
4階平面図



3階平面図



2階平面図



1階平面図



講 堂



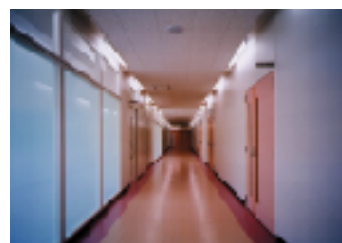
造形演習室



育児文化室



教 室



廊 下



ロビー



正面全景

新1号館が出来上がり、新任の先生方をお迎えし、新入生を迎えましたが、一方で卒業生を見送り、ご定年の先生をお送り致しました。旧1号館の取り壊し工事が行われている前で卒業写真を撮ったことが思い出されます。建物が新しくなることは喜ばしいことですが、長く慣れ親しんだ思い出も大切にしたいと思えます。ハード面の充実とソフト面の充実が車の両輪であり、新1号館にふさわしい教育内容の充実を図りたいものです。

編集後記

玄関を入るとパステルカラーで統一されて外光とのバランスが良く、左手に見える全面ガラス張りの図書館と調和しています。教室内は大きく作られた窓により明るさと広さを感じられ、廊下側もガラスで間仕切りされ開放感が感じられます。育児文化室の床面はクッションフロアリングにして子どもが転んでも安全なように考えられています。幼児用トイレ、たたみのコーナー、ベビーベッド、室内遊具など備品も完備されています。

もちろん、バリアフリーの考えも取り入れられています。